

# 支えあい県民参加推進事業【まほろば「あいサポート運動」】の概要

## 1. 目的

障害のある人とない人が共に理解しあい、支えあう地域社会を構築するための県民参加型の運動として実施する。

## 2. 実施主体

まほろば「あいサポート運動」推進協議会

○県と障害者団体等と一緒に取り組む啓発運動

<役割>・「あいサポーター」養成研修の講師となる「あいサポートメッセンジャー」の養成  
・県民や企業等を対象とする「あいサポーター」養成研修の実施

【構成メンバー】

県

市町村

障害者団体

企業団体

社会福祉協議会

## 3. 内容

まほろば「あいサポートメッセンジャー」の養成

※「推進協議会」を構成する行政・団体等から「メッセンジャー」を養成  
【目標】 60人(H25~27) 【H25実績】 56人

まほろば「あいサポーター」の養成

※「メッセンジャー」が講師となり、企業・団体等で研修を実施「あいサポーター」を養成  
【目標】 10,000人(H25~27) 【H26.4月末現在】 3,369人

まほろば「あいサポーター」の役割

- 多様な障害特性や障害者への配慮の方法等を理解したうえで、日常的に障害者を支援  
(例) 障害のある方が困っているような場面を見かけたら、「何かお困りですか?」と声をかけてサポートする。
- 県や団体等が実施する障害者社会参加推進事業等(例:スポーツ、アート)に積極的に参加・協力  
(例) 障害者芸術祭、障害者スポーツフェスティバル等でのボランティア活動を行う。

まほろば「あいサポート企業・団体等」の認定

※職員を対象とした「あいサポーター研修」実施など  
本運動に積極的に取り組む企業・団体等を認定  
【目標】 50団体(H25~27) 【H26.6月現在】 27企業・団体

## 4. スケジュール(平成26年度)

H26. 5月	まほろば「あいサポート運動」推進協議会運営委員会開催
6月	まほろば「あいサポート運動」推進協議会開催
	まほろば「あいサポート企業・団体等」の認定
7月	まほろば「あいサポートメッセンジャー」養成研修実施